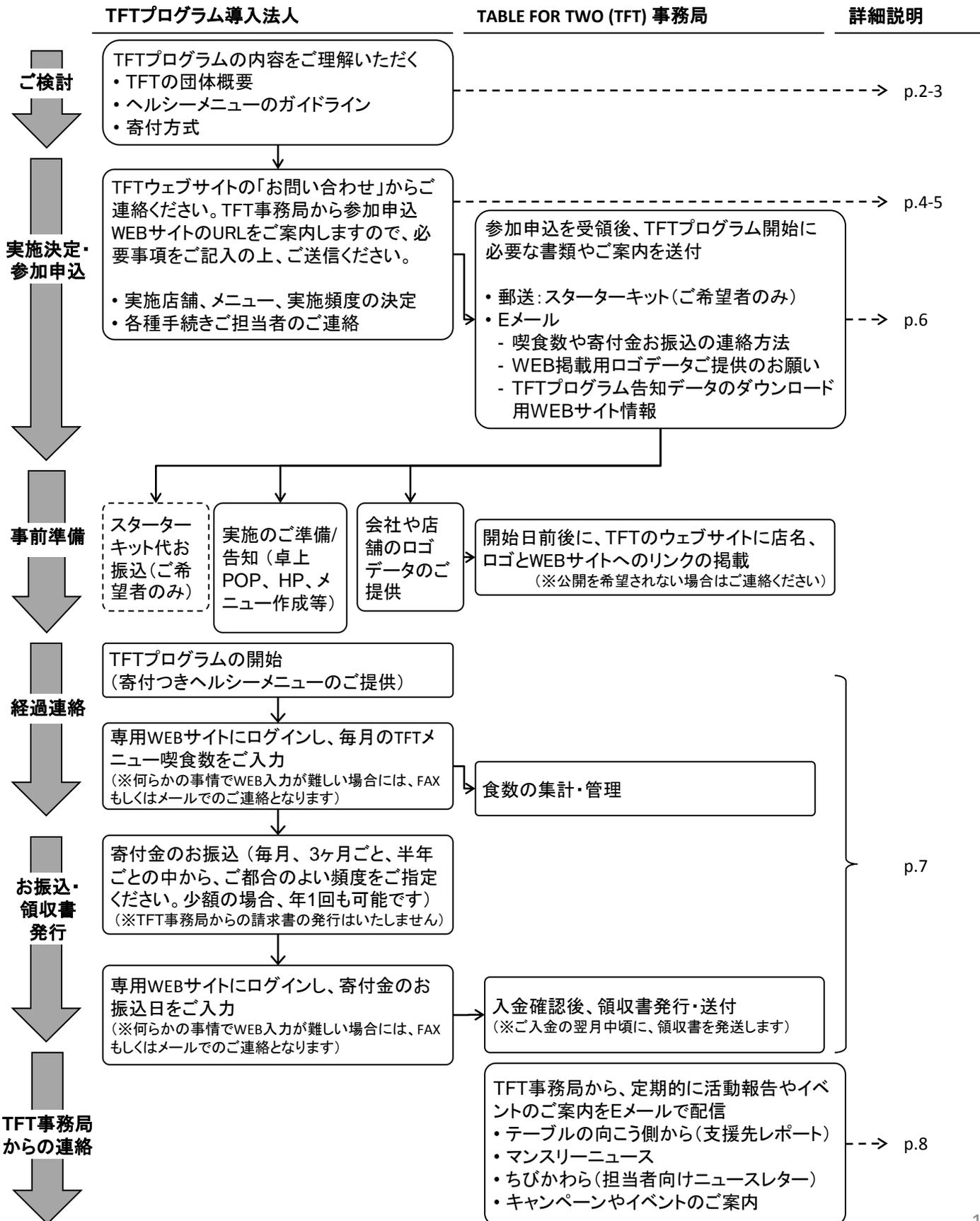


■ ■ TABLE FOR TWO ご参加ガイド（外食店・小売店） ■ ■

■お申し込みから実施までの流れ■



■ TABLE FOR TWO プログラム導入のご検討 (1/2) ■

◆ TABLE FOR TWOとは

世界の67億人の人口のうち、10億人が飢えに喘ぐ一方で、10億人が肥満など食に起因する生活習慣病に苦しんでいます。TABLE FOR TWO Internationalは、この深刻な食の不均衡を解消するための活動に取り組んでいます。

対象となる定食や食品をご購入いただくと、1食につき20円の寄付金がTABLE FOR TWO Internationalを通じて開発途上国の子どもの学校給食になります。20円というのは、開発途上国の給食1食分の金額です。つまり、先進国で1食とるごとに開発途上国に1食が贈られるという仕組みです。

TABLE FOR TWO(以下、TFT)という名前に私たちが込めた思いは、「たとえ地球の裏側に住んでいようとも、相手を思いやる心があれば距離は縮まり、まるで一つの食卓を囲むように心を寄せあうことができる」ということです。アフリカの子もたちと時間と空間を越えて食卓を囲み、食事をともにすることで、子どもたちの国における食料問題に思いを馳せ、彼らの国の現状を身近に感じて頂きたいと思っています。

団体の概要やTFTプログラムの最新情報については、下記をご参照ください：

- ◆ TFTの団体概要 <http://jp.tablefor2.org/aboutus/>
- ◆ TFTのパンフレット <http://jp.tablefor2.org/files/brochure.pdf>
- ◆ 年次報告書 <http://jp.tablefor2.org/popup/annual.html>
- ◆ TFTプログラムご参加団体
 - ・ TFTプログラム導入法人 <http://jp.tablefor2.org/supporter/participation1.html>
 - ・ 給食会社、レストラン <http://jp.tablefor2.org/supporter/participation2.html>

◆ 外食店でのご参加が広がっています

全国チェーンのレストランやカフェ、ホテルに併設のレストラン、観光地の食事処、地元にも根ざしたレストランや喫茶店等、様々な形態の外食店の皆さまにTFTプログラムを導入いただいています。

これまでのご参加店として下記のような例がございます。
各社の皆さまの工夫で、様々なメニューが提供されています：

- ・カロリーを抑えたランチコース(下記のコースで735kcal) (ホテルに併設のレストラン)
 - － 魚介類と初夏のグリーンサラダ
 - － 豆腐ハンバーグステーキ 季節の野菜添え
 - － フレッシュフルーツヨーグルト
 - － パン
 - － コーヒー / 紅茶
- ・ひき肉の代わりに、おからを使った麻婆豆腐 (中華料理店)
- ・季節の野菜をたっぷり使ったパスタ (カフェ)
- ・キノコとおろしポン酢のさっぱりコマトン定食 (とんかつレストラン)
- ・18穀ご飯のワンプレートディッシュ (ファミリーレストラン)
- ・季節の野菜をふんだんに使ったサラダそば (温泉地の食事処)
- ・マッシュルームで作ったパテをアボカドやトマト、オニオン、チーズなどと一緒にバンズではさんだヘルシーバーガー (アメリカン・シーフードレストラン)
- ・こんにゃく入りご飯を使った和定食 (和食レストラン)
- ・野菜を多めに使った幕の内弁当 (仕出しお弁当)

■ TABLE FOR TWO プログラム導入のご検討 (2/2) ■

◆TFTプログラムの実施に際して、最初にご検討いただきたい点は、

- ① 食堂でご提供いただくTFTヘルシーメニューの作成
 - ② 寄付の方式と収集・管理方法
- になります。

① TFTヘルシーメニューの作成

外食産業でのTFTメニュー実施には、2つのテーマによるガイドラインを設けております。

- 生活習慣病やメタボリックシンドロームの改善
- 食糧問題(食品輸入、食糧自給率、食糧廃棄など)の改善

お食事メニューのガイドライン

1.~3.のいずれかを探り入れたメニューを作成ください。すでにあるメニューを調整していただいても結構です。

- 1.生活習慣病やメタボリックシンドローム改善に役立つようなヘルシー素材や、カロリーダウンの工夫を含んでいる(※1)
- 2.食糧問題の改善に結び付くような素材や工夫を含んでいる(※2)
- 3.日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材や工夫を含んでいる(※3)

※注※ 定食メニューの場合、一食あたり、約730kcal(680~800kcalの間)となるようお願いいたします。

ドリンクメニューのガイドライン

下記のドリンク類が、TFTメニューとしてご提供いただけます。

- A. 糖分ゼロのドリンク
- B. カロリーゼロ、または、通常商品より最低でも30%以上カロリーカットの工夫がされたドリンク
- C. 野菜・果汁100%のドリンク
- D. スポーツドリンク
- E. メーカーによる健康機能表示を持つドリンク
- F. 日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材を含むドリンク

ごあんない

※1「生活習慣病やメタボリックシンドローム改善に役立つようなヘルシー素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・油分カット／塩分カット／カロリーダウン等の工夫を探り入れていただきます。
- (低脂肪素材の活用、主食の量やサイズを選べる、ドレッシングやソースを別添えにする、など)
- ・下記のような効果を謳われる素材を、積極的に食べられるメニューを探り入れていただきます。
- 青魚(中性脂肪・コレステロールを下げる)／緑黄色野菜(尿酸値を下げる)／お酢・食物繊維(血糖値を上げにくい)等。

※2「食糧問題の解決に結び付くような素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・積極的に地元の産物や国産素材を使用／輸入素材をなるべく国産素材に変更／肉類に代えて積極的に豆類を使用する、などを採り入れたメニューが挙げられます。フードマイレージの削減や自給率の向上につながります。
- ・通常は廃棄されていた食材(おからなど)を活用したメニューも挙げられます。食糧廃棄の問題改善につながります。

※3「日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・野菜や食物繊維／カルシウム／鉄分／カリウム／EPA、DHAなどを含む食品が、積極的に食べられるメニューを探り入れていただきます。これらは「日本人の食事摂取基準(厚生労働省)」などで、日本人の食生活に足りないと思われる成分です。

② 寄付の方式と収集・管理

<寄付の方式>

寄付につきましては、以下の方式からお選びいただいております。寄付金額は1食につき20円で、開発途上国の学校給食1食分に相当します。

1. **食堂利用者方式**: TFTヘルシーメニュー1食につき20円の寄付金を加算した代金を、ご利用者にお支払いいただく
2. **法人／団体方式**: 寄付金20円をメニュー代金に含めず、ご参加飲食店にご負担いただいて、寄付していただく
3. **マッチング方式**: 1と2の組み合わせで、TFTヘルシーメニュー1食につき10円を食堂利用者から、10円をご参加飲食店から寄付していただく

<寄付金の収集と管理>

- ・ **喫食者からの寄付金**: 食事代金精算の際に、寄付金もあわせていただいております。お集めいただいた寄付金は、売上とは別に管理をお願いいたします。
- ・ **法人／団体からの寄付金**: ヘルシーメニューの購入食数分を月末に確定し、食数に20円をかけた金額をTFT指定口座へお振込みいただきます。

■参加申込のご提出(1/2)■

- ◆ ご参加が決定しましたら、[こちら](#)から、外食店としてご参加を希望される旨をご連絡ください。
- ◆ ご質問がある場合も、上記のお問い合わせページをご利用ください。
- ◆ ご連絡をいただきましたら、参加申込ページのURLをご案内いたします。

【参加申込ご記入例】

TABLE FOR TWOプログラム ご参加申込(外食店)

基本情報

ご不明点がございましたら、tftinfo@tablefor2.orgまでご連絡ください。赤い印がついた項目はご入力必須項目です。

参加申込の記入例は、参加ガイドのp.4-5をご参照下さい。

店舗名	東京テーブル 赤坂本店	店舗郵便番号	123-4567	店舗都道府県	東京都	
店舗住所	港区赤坂x-xx-x	ビル・建物名	赤坂テーブルビル1階	Web サイト	www.tablefor2.org	
Web サイト	www.tablefor2.org	TFTメニューの名称	野菜たっぷりロコモコ丼	法人名	株式会社東京テーブル	
法人名	株式会社東京テーブル	以下から選択ください (p.3をご参照)	法人名フリガナ	カブシキガイシャウキョウテーブル	開始日	2012/07/02 [2012/06]
開始日	2012/07/02 [2012/06]	終了日	特に期間を定めていない場合は、空欄でご提出ください	寄付の方式	食堂利用者方式	
寄付の方式	食堂利用者方式	振込名義	カ) 東京テーブル	ご入金タイミング	3ヶ月ごと 1,4,7,10月末	
ご入金タイミング	3ヶ月ごと 1,4,7,10月末	備考	東京テーブルの店舗は、赤坂本店だけでなく、新宿、横浜、柏にもあり、全4店舗で野菜たっぷりロコモコ丼をTFTメニューとして提供します			

毎月、3ヶ月ごと、半年ごとの中から、ご都合のよい頻度をご指定いただき、ご記入ください。少額の場合、年1回も可能です。
毎月のお振り込みでない場合は、振込月についてもご記入をお願いいたします。(例：半年ごと 6,12月)

メニュー名や、独自のお取り組みのご紹介、複数店舗での同時導入などがございましたら、こちらの備考欄にご記入ください。
領収書の宛名・郵送先についてリクエストがある場合もお知らせください。通常は、寄付金をお振込みいただいた法人宛での領収書を発行しています。

実施曜日・頻度

特定の曜日でない場合(毎月第*週などは、「その他」にご記入下さい。

月
火
水
木
金

土
日
その他

告知ツールのご提供

TABLE FOR TWOのコンセプトをお客様にお伝えするために、スターターキットを作成しています。(制作実費と送料・梱包料などの実費のご負担をお願いしています。)

ご希望の場合は個数をご入力ください。スターターキットのデザインや、単価については、[こちら](#)をご覧ください。

ポスター数

POP数

募金箱数

導入にあたり、ご利用者への周知用ツールとして、スターターキットを用意しております。(p.6ご参照)

■参加申込のご提出(2/2)■

ご担当者

姓	佐藤	名	花子
姓フリガナ	サトウ	名フリガナ	ハナコ
法人名	株式会社東京テーブル		
部署	営業部	役職	マネジャー
郵便番号	123-4567	都道府県	東京都
住所	港区赤坂x-xx-x	ビル名	赤坂テーブルビル5階
電話	03-xxxx-xxxx	Fax	03-xxxx-xxxx
メール	abc@tablefor2.org		

TFTプログラムのご担当者には、郵送およびEメールで、活動報告やTFTが主催する企画・イベントのご案内をお送りします。また、各種の事務手続きのご連絡もさせていただきます。

特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International(以下、TFT)の趣旨に賛同し、TFTプログラムへの参加を申し込みます。プログラムに参加するにあたっては、以下の事項を遵守致します。

遵守事項

- TABLE FOR TWOヘルシーメニューは、TFTが定めるヘルシーメニューガイドラインに沿ったものを提供します。
- 月末締め、翌月20日払い、もしくは上記記載の時点で、TFTの指定銀行口座に入金します。法人として食堂利用者からの寄付にマッチングする場合や、募金箱への寄付は、それらの寄付も併せて入金します。
- 寄付金20円のうち20%までをTFTが運営経費として使用することを認めます。
- 支援先の選定については、TFTに任せます。
- TFTの名称、ブランドなどの知的財産を、TFTプログラム以外の目的や方法で使用または貸与致しません。
- TFTのウェブサイトやTFTに関するメディア掲載において、社名を発表することを許可します。
- TFTから要求のあった場合、TFTプログラムに関する情報提供を正確且つ迅速に行います。
- TFTに関する業務を外部業者に委託する場合は、外部業者にも以上を遵守させることを約束します。
- 社会的に適切でない集団および個人でないことを誓約します。申込後に、社会的に適切でない集団および個人である事が判明した場合は、その時点で参加の登録を取り消し、ただし、スターキット等のTABLE FOR TWOに関する広報物を取り下げます。

同意する

社名の公開を希望しない、など、記載の遵守事項について変更・修正をご希望される場合は、あらかじめTFT事務局 (tfinfo@tablefor2.org)宛てにご連絡ください。

ご記入いただいた内容をご記入いただいた「ご担当者」さまのメールアドレスにお送りします。

参加申込受領後、TFT事務局から、p.6のようなご案内を、ご担当者さまにお送りします。

■参加申込を受領後、TFTプログラム開始に必要な書類等を、事務局からお送りします■

郵送でお送りするもの

◆ TABLE FOR TWOスターキット (ご希望される方のみ)

単価

- ポスター 250円/個
- POP 400円/個
- 募金箱 800円/個

配送料、梱包料

- 地域により760~1,160円

- ・ 参加申込の受領後に、スターキットを手配いたします。
- ・ 通常1週間~10日程でのお届けとなります。
- ・ お振込みのご案内を同封してお送りいたしますので、スターキット到着後に代金をお支払いください。



Eメールでお送りするもの

◆ 喫食数や寄付金お振込の連絡方法

- ・ 日々のTFTメニューの喫食数やご寄付額をTFT事務局にご報告いただくための専用WEBサイト、ログインID/パスワード、ご入力方法をお伝えします。
- ・ TFTメニュー喫食数や寄付金のお振込についてご報告いただくWEBサイトの概要は、こちらからもご覧いただけます。 → http://jp.tablefor2.org/assets/pdfs/TFT_WebForm_manual.pdf
- ・ 何らかの事情でWEB入力が難しい場合には、FAXもしくはメールでのご連絡をお願いしています。

◆ ご参加店舗のロゴデータ送付依頼

- ・ TFTのWEBサイトに、TFTプログラムご参加店舗名とロゴ、WEBサイトへのリンクを掲載しております。
- ・ jpeg形式のロゴデータを事務局までお送りください。(Email: tftinfo@tablefor2.org)
- ・ 店名やロゴ、WEBサイトへのリンクの掲載を希望されない場合は、その旨を事務局までお知らせください。

◆ TFTプログラム告知にお使いいただけるデータのダウンロード用ウェブサイト情報

- ・ WEBサイトや店舗での告知にご利用いただけるデータをご提供しております。お店のインテリアや雰囲気に沿うかたちで、お客様への周知にご活用ください。
- ・ 参加申込受領後、ご担当の方に、データダウンロード用WEBサイトのURL、ログイン情報をお送りします。
- ・ WEBサイトには以下の資料を掲載しております。
 - TFTプログラムの概要説明資料、仕組み図
 - コンセプト映像データ
 - TFTロゴデータ
 - 支援先報告レポート「テーブルの向こう側から」バックナンバー
 - 支援先の写真データ
 - 他の参加企業で告知用に制作され、好評だったツールのデータ (POP、メニュー表、カウントダウンカレンダー等)

■TFTプログラム開始後の流れ■

■店舗の装飾やお客様へのコミュニケーションをご準備ください■

- ・ 事務局で、事前告知、メニューの工夫、効果的な食堂の装飾等についてまとめたご案内を作成しています。
- ・ 参加申込受領後に、ご担当の方へご案内する告知ツールデータのダウンロード用ウェブサイトに掲載しております。ログインしてご覧ください。

■毎月のTFTメニュー食数を、月末にTFT事務局までお知らせください(WEB入力が必要です)■

◆ TFTメニューの食数の管理とご連絡

- ・ 参加申込受領後に、TFTメニュー喫食数を入力いただく専用WEBサイトをご案内いたします。
- ・ 日々のTFTメニューの提供食数を集計し、管理をお願いいたします。
- ・ 月末に、TFTメニューの提供食数を専用WEBサイトからご入力ください。

■寄付金のお振込みと、ご入金日のご連絡をお願いいたします(お振込みとWEB入力が必要です)■

◆ 寄付金のお振込み

- ・ 毎月末に金額を確定し、翌月20日までに以下の銀行口座へお振込みください。
- ・ 振込タイミングを、3ヶ月ごと、半年ごと、年1回、などで設定いただくことも可能です。参加申込の際に、頻度をご入力ください。
- ・ TFT事務局からは、請求書の発行はいたしません。

<お振込先>

三菱UFJ銀行 赤坂支店

普通 1063028

トクヒ)テーブルフオートウーインタ

◆ 寄付金の振込日のご連絡(WEB入力が必要です)

- ・ 参加申込受領後に、寄付金のお振込日を入力いただく専用WEBサイトをご案内いたします。
- ・ 寄付金をお振込いただいた際には、お振込日を専用WEBサイトからご入力ください。

◆ 領収書の発行・送付

- ・ 入金確認後、TFT事務局から領収書を発送いたします。(入金の翌月中頃)

◆ 寄付金を送る支援先

- ・ 現時点での支援国は、東アフリカのエチオピア、ケニア、タンザニア、ルワンダ、アジアのフィリピンの5か国です。今後、段階的に支援国を拡大していく予定です。
- ・ 支援国での給食提供については、国際NGO(Kageno、PCD)、国際機関(国連世界食糧計画(WFP)、国連食料農業機関(FAO))等と提携をして実施しています。
- ・ TFT事務局では、現地の状況やニーズを判断しながら、お預かりした寄付金の適切な配分に努めております。
- ・ 提携先団体の寄付配分は、基本的にはTFT事務局に一任いただいております。

■その他、ご質問がある際には、TFT事務局までお問い合わせください■

TABLE FOR TWO 事務局

e-mail : tftinfo@tablefor2.org

URL : <http://jp.tablefor2.org>

■TFT事務局からは、定期的に活動報告やイベントの案内をお送りします■

Eメールでお送りするもの

【テーブルの向こう側から】

◆支援先レポート「テーブルの向こう側から」(年3回発行)

- ・ご利用者向けに、支援先の状況をご報告するためのニュースレターを作成しています。
- ・掲示板やフリースペースに掲出いただき、ご利用者の皆さまへの活動報告としてご活用ください。
- ・ご担当者向けに、「テーブルの向こう側から」だけではお伝えしきれない詳細情報をまとめ、補足資料として添付してお送りしております。是非ご一読ください。
- ・バックナンバー: <http://jp.tablefor2.org/popup/bulletin.html>



◆マンスリーニュース (毎月半ばに発行)

- ・支援先の様子と、日本国内でのTFTの活動状況をまとめたニュースレターを毎月配信しています。



- ・バックナンバー: <http://jp.tablefor2.org/jp.tablefor2.org/popup/monthlynews.html>



◆活動報告会のご案内

◆キャンペーンやイベントのご案内

◆年次報告書 など



他にも

・TFT公式Facebookにて導入企業での最新の取り組み事例をご紹介します。
<https://www.facebook.com/tft.jp>

・過去の取り組み事例をまとめた「チビかわら」もご高覧ください。
 「チビかわら」: <http://jp.tablefor2.org/popup/chibi.html>